

「WEB在庫照会」利用規約

寶船冷蔵株式会社

第1条（規約の適用）

- (1) 寶船冷蔵株式会社（以下、当社といいます。）が提供する「WEB在庫照会」（以下、本サービスといいます。）は、このWEB在庫照会利用規約（以下、本規約といいます。）にしたがい提供いたします。
- (2) 当社は、本サービスの利用を希望する得意先（以下、会員といいます。）は、本規約に同意したものとみなします。

第2条（規約の変更）

当社は、当社所定の方法により会員通知することにより、この規約を変更する事が出来るものとします。その場合、当社はこの規約の内容変更を30日前に会員に通知します。

但し、本サービスの利用のための費用の増減がなく会員に何らの不利益が生じない変更の場合は、変更内容の会員への通知と同時に変更の効力が生ずるものとします。

第3条（サービスの概要）

本サービスは、当社が会員に対し当社が使用する冷蔵倉庫管理システムに登録された情報のうち、会員名義の商品に関する情報を提供するものです。

第4条（本規約の適用範囲）

本規約は、本サービスに関する当社と会員との間における全ての関係について適用されるものとします。

第5条（本サービスの権利）

会員は本規約に基づき当社より本サービスの利用のみを許諾されているものであり、本サービスで提供される情報に関する著作権、ノウハウ等の一切の知的財産権は当社に帰属するものとします。

第6条（利用契約の申込）

- (1) 本サービスの利用申込者は直接当社との間で物流業務（保管・入出庫）を委託している法人に限ることとし、当社指定の利用申込書を提出するものとします。
- (2) 本サービスの利用申込に対し承諾は当社の完全な裁量で判断できるものとし、承諾したときは当社所定の方法で会員に対し通知致します。

(3) 当社は次の各号に該当すると判断した場合には利用契約申込を承諾しないことがあります。

- ① 利用申込時に事実と異なる、または不正確な内容（虚偽・誤記・記載漏れ等を問わない）を当社へ通知したことが判明した場合
- ② 過去に不正使用等により、本サービスの利用承認が取消しされたことが判明した場合
- ③ 申込の時点において本サービスの提供が停止中で有る場合、または本サービスの提供について何らかの技術上もしくは運用上の障害もしくは故障があると思われる場合
- ④ 申込を承諾することが技術上、運用上で当社の業務遂行に著しい障害があると当社が判断した場合
- ⑤ その他、本サービスの提供が適切でないと当社は判断した場合

第7条（届出事項の変更）

会員は、当社へ提出した利用申込書の記載内容に変更があった場合は、その旨を変更が生じた日とともに当社へ届けるものとします。当社が変更の通知を受ける前に従前の会員の連絡先等に行った通知は、通常到達する時期に到達したものとみなし、当社は不到達に起因する一切の責任を負担しないものとします。

第8条（料金等）

- (1) 本サービスの利用にあたっては、一利用に対し申込登録料 10,000 円、月額利用料 500 円を当社の指示する方法によって支払うものとします。
- (2) 本サービスの料金について、毎月末日をもって締切り、当該末日が属する月の料金を請求するものとします。料金は翌月末までに当社にお支払いいただきます。
- (3) 契約開始月は、会員契約の成立した月とし、月額利用料の請求は行わないこととし申込登録料の料金のみ請求致します。
- (4) 利用契約の解除、利用停止等理由の如何を問わず終了した場合には、解除または利用停止された月の月末までの料金をお支払いいただくものとします。又、申込登録料の返金も致しません。
- (5) 当社は、領収書は発行しないものとします。
- (6) 当社は、消費税等相当額の計算においてその計算結果に 1 円未満の端数が生じた場合は、その端数を四捨五入します。

第9条（ユーザーIDおよびパスワード）

- (1) 当社は、会員契約成立後会員にたいし、ユーザーID、パスワードなどの登録情報をメールで送付します。

- (2) 当社から交付されたユーザーIDとパスワードの保管並びに運用管理について会員の責任とし、故意または過失によって会員に生じた損害について当社は何ら責任を負わないものとします。
- (3) パスワードはセキュリティー強化のため、会員が利用申込書で記入した保持期間有効とします。満了日になりますとパスワード変更画面が表示されますので、パスワードの設定（8文字から16文字）をしなければならぬものとします。パスワードは保持期間に達していなくてもメニュー画面から会員が何時でも任意に変更も可能です。
- (4) パスワードは暗号化されていますので、会員で設定したパスワードを忘れた時は当社にその旨を通知し、当社は新たなパスワードを会員へ通知します。
- (5) 会員はユーザーIDとパスワードが盗用され、もしくは盗用された疑いのあるときは遅滞なく当社にその旨を通知するものとします。この場合、当社は直ちに当該ユーザーID、パスワードが利用できないように新たなユーザーID、パスワードへ変更し、会員へ通知するものとします。
- (6) ユーザーIDは複数登録できますので、部課毎に登録する事も可能です。ただし、盗用等でユーザーIDを変更するような場合、全てのユーザーIDが変更になります。

第10条（利用準備）

会員は、本サービスを利用するために必要となるパソコン、通信回線、その他通信手段を用意し、会員設備を経由して本サービスの設備にアクセスする事により本サービスを利用するものとします。

第11条（会員の義務）

- (1) 会員は、会員契約及び当社が別途定める手順、方法に従って本サービスを利用するものとし、その従業員をしてそれらを完全に遵守させるものとします。
- (2) 会員のユーザーID及びパスワードを利用して行われた行為は、会員自身が行った行為とみなします。
- (3) 会員は本サービスの利用、本サービス用設備へのアクセスに起因または関連して他の会員に損害を与えた場合、当該第三者が主張するあらゆる請求について自己の費用と責任で解決します。会員が他の会員により本サービス用設備へのアクセスに起因または関連して損害を受けた場合も同様とします。
- (4) 会員は故意または過失による行為または不作為によって当社が何らかの損害、損失、費用等（第三者からの請求含む）を受けた場合、会員は当社に対しその賠償責任があるものとします。
- (5) 会員は当社及び第三者の著作権その他の知的財産権を侵害するような行為を行わ

ないものとしします。

- (6) 会員は有害なコンピュータプログラム等を送信または書き込み行為を行わないものとしします。
- (7) 当社が本サービスの運営上不適切と判断した情報が本サービスに書き込まれた場合、当社は会員並びに当該情報の書き込みを行った者の承諾なしに当該情報を削除出来るものとしします。但し、当社はこれらの情報の削除等をする義務及び情報が掲載されているかどうかを監視する義務を負うものではありません。

第12条（免責事項）

当社は、以下の事由により会員に生じた損害に対しては一切の責任を負わないものとしします。

- (1) 第三者によるユーザーIDとパスワードの不正利用に関する損害
- (2) 会員の故意または過失、あるいは不可抗力による損害
- (3) 提供情報の内容の誤りなどによる損害
- (4) 通信回線不通に起因する損害
- (5) 当社のサーバー障害により情報提供遅延により生じた損害
- (6) ハッキング等により本サービスに関するデータ、その他機密情報が漏洩した場合の損害
- (7) 会員及び当社の責に帰すべきことのできない予期せざる事態、事由、不可抗力に起因する損害

第13条（本サービスの提供の中止・停止）

- (1) 当社は、会員の承諾を得ることなく本サービスの利用条件、運用規則、サービス内容、名称等の変更及び本サービスを終了出来るものとし、会員は予めそのことを承諾するものとしします。但し、本サービスの終了については終了日の30日前に会員へ通知することとしします。
- (2) 本サービス用の設備を維持管理上やむを得ない場合、一時停止することがあります。
- (3) 火災または停電等によりサービスの提供ができなくなった場合、一時停止することがあります。
- (4) 運用上または技術上の事由により当社においてサービスの中断が必要と判断される相当の事由が生じた場合、中止することがあります。
- (5) 本サービスの提供を中止するときは、あらかじめその旨を当社所定の方法で会員に通知します。ただし、緊急やむを得ない場合はこの限りではありません。

第14条（会員利用の停止）

- (1) 当社は、会員が次のいずれかに該当する場合には何らの責任も負うことなく当該会員による本サービスまたはユーザーIDの利用を停止することがあります。
- ① 利用申込書に虚偽の記載があった、または不正確な事項を通知した事が判明した場合
 - ② 営業の廃止もしくは変更または合併によらない解散の決議をした場合
 - ③ ユーザーIDまたはパスワードの不正使用が判明した場合
 - ④ 会員が当社との取引関係に基づく義務の履行を怠った場合、または事由の如何を問わず会員と当社との取引関係が終了した場合
 - ⑤ 監督官庁から営業停止または営業免許もしくは営業登録の取消処分を受けた場合
 - ⑥ 本サービスに定める条項に違反した時、または本規約に違反しているか否かの調査が必要な場合
 - ⑦ その他、当社が本サービスの会員として不相当と認められた場合
- (2) 会員が複数の会員契約を締結している場合において、当該会員契約のうちいずれかについて本条第(1)項の規定のより本サービスの利用を停止されたときには、当社は当該会員が締結する他のすべての会員規約において本サービスの提供を停止することができるものとします。

第15条（権利の譲渡）

会員は、本サービスの提供を受ける権利の全部または一部を第三者に譲渡もしくは移転、または第三者へのために権利を設定してはならないものとします。

第16条（機密保持）

- (1) 会員は、本サービスの利用に関連して入手した業務上、技術上の機密情報を本サービス利用中はもとより本サービスの終了後においても機密を保持し、これを他の第三者に漏洩してはならないものとし、会員がこれに違反したことにより当社に損害が生じた場合、当該会員は当社に対してその損害の一切を賠償にするものとします。
- (2) 本規約において機密情報とは、文書、口頭および有形無形を問わず本サービスに関連して開示された、または将来開示される一切の情報および本サービスに関連した情報のうち開示の際に秘密である旨を明示された情報を意味します。

第17条（サービス利用の終了）

会員は、本サービスの利用の終了を希望するときは、その旨を当社に通知することにより本サービスの利用を終了出来るものとします。利用終了の意思表示が当社へ到達した月の月末をもって会員契約を終了されるものとします。

第18条（通知）

- (1) 当社から会員へ対する通知は、当社本サービスサイト上での掲示、または電子メールのいずれかにより行うものとします。
- (2) 前項に基づく当社本サービスサイト上での掲示による通知の場合、当社が本サービスサイトに掲載した時をもって、当該通知を行ったものとみなします。
- (3) 第1項に基づく電子メールによる通知の場合、会員が利用申込書へ記入した電子メールアドレスに対して当社が電子メールを送信した時をもって、当該通知を行ったものとみなします。

第19条（準拠法）

会員契約に関する準拠法は、すべて日本国の法令に適用されるものとします。

第20条（協議）

本規約に定めのない事項および本規約に関する質疑については、会員と弊社で誠意をもって協議のうえ、解決するものとします。

第21条（管轄裁判所）

本規約に関する訴訟については、大阪地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

附則

この規約は、令和3年3月1日から実施します。